

九州地区

メディカルスタッフ 募集案内



独立行政法人
地域医療機能推進機構

Japan Community Healthcare Organization

我々全国ネットの JCHO は
地域住民、行政、関係機関と連携し地域医療の改革を進め、
安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

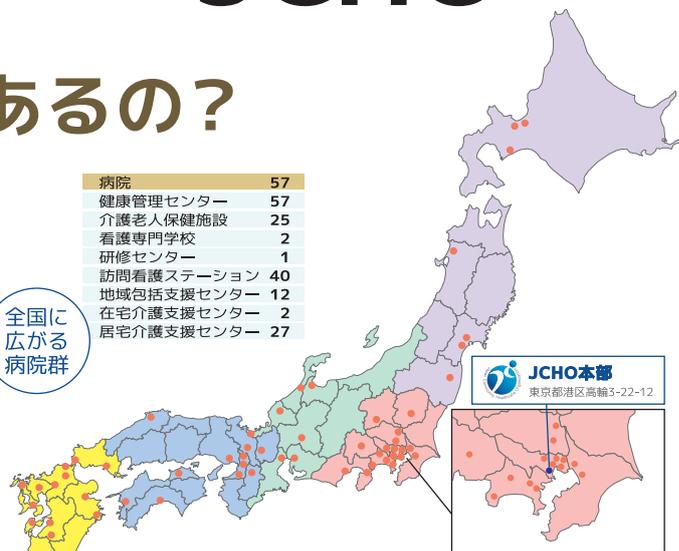


JCHO病院ってどこにあるの？

全国に 57 の病院があり、
介護老人保健施設や訪問看護ステーション
などもあります。

病院	57
健康管理センター	57
介護老人保健施設	25
看護専門学校	2
研修センター	1
訪問看護ステーション	40
地域包括支援センター	12
在宅介護支援センター	2
居宅介護支援センター	27

全国に
広がる
病院群



JCHO本部
東京都港区高輪3-22-12



九州・山口地区

病院	14 病院
介護老人保健施設	6 施設
訪問看護ステーション	9 施設
地域包括支援センター	1 施設
居宅介護支援センター	7 施設

地域医療機能推進機構とは

- 全国に広がる病院群で、ナショナルスケールメリットがあります。
- 病院だけではなく、介護老人保健施設を有し、リハビリテーション体制も充実しており、超高齢社会のニーズに対応するポテンシャルがあります。
- このため、「急性期医療～回復期リハビリ～介護」のシームレスなサービスを提供できるグループとして、時代の要請に応える使命があります。



沿革

全国の社会保険病院等（社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院）は、これまで独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構（RFO）が（社）全国社会保険協会連合会、（財）厚生年金事業振興団、（財）船員保険会に運営を委託して医療を提供してきました。年金・健康保険福祉施設整理機構法の改正（平成23年法律第73号）により、平成26年4月にこれらの病院はRFOが改組されて発足した独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）が直接運営する病院グループとなりました。

地域における医療連携の取組

- 1 地域の病院、診療所との患者の紹介、逆紹介を推進
- 2 地域医療連携室・患者相談窓口の強化
- 3 地域連携クリティカルパスの取組の推進
- 4 地域の病院と CT や MRI などの高額医療機器の共同利用を推進
- 5 地域に開かれた開放型病床の運営
- 6 地域の医療従事者及び地域住民に対して研修を定期的に行う

地域医療支援病院	22 病院
地域がん診療連携拠点病院	4 病院
都道府県が指定するがん診療連携推進病院等	13 病院
地域包括支援センター	12 施設
地域リハビリテーション支援センター	4 施設

5 疾病 6 事業

6つの医療で地域のニーズ対応

5 疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患）

地域のニーズを踏まえ、各病院においてこれまでの取組の充実を行います。

6 事業（救急医療、災害医療、へき地医療の支援、周産期医療、小児医療、新感染症対応）

- 1 **救急医療**

地域住民と地域医療に貢献するために、救急医療に積極的に取り組み、救急患者の受入数の増加を目指します。

 - 救命救急センター：2 施設
 - 救急告示病院：56 施設
- 2 **災害医療**

大規模災害が発生した場合には、被災地の実情に応じ、災害発生初期のみならず継続的に支援を行います。

 - 災害拠点病院：13 施設
 - 災害支援病院：19 施設
- 3 **へき地医療**

へき地を含む医師不足地域への支援について、全国的なネットワークを活かして協力をを行います。

 - へき地医療拠点病院：5 施設
 - 離島・へき地等への医師派遣病院：15 施設
 - へき地診療所の指定管理者：1 施設
- 4 **周産期医療**

分娩数、ハイリスク分娩数、母体又は新生児搬送の受入数について増加を目指します。

 - 地域周産期母子医療センター認定病院：6 施設
 - ハイリスク分娩取扱病院：12 施設
- 5 **小児医療**

小児救急患者の受入数について増加を目指します。

 - 小児救急医療（輪番制・夜間休日対応）：21 施設
- 6 **新感染症対応**

新興感染症発生・まん延時は、国や自治体と連携し、感染症医療及び通常医療の提供体制の確保を図ります。

研究事業

地域医療機能の向上に係る調査研究の推進

健診事業・診療事業・介護事業で得られたデータを統合し、公衆衛生学・社会的なアプローチも含めた調査研究を行い、その成果を地域の課題解決に係るモデル等として情報発信します。

各関連機関と連携した取組（臨床研究及び治験の推進）

JCHO が有する全国ネットワークを活用し、EBM（エビデンスに基づく医療〈Evidence Based Medicine〉）推進のための臨床研究を推進します。また、治験・市販後調査にも取り組みます。

教育研修事業

地域医療・地域包括ケアの要となる人材の育成

JCHO の特色を活かした臨床研修プログラムやキャリアパスにより、JCHO が担う医療等に対する使命感をもった職員の確保・育成に努めます。

メディカルスタッフを始めとする医療・介護関係職種を対象とした研修などを実施することにより、質の高い医療・介護関係職種を育成します。

地域の医療・介護従事者や地域住民に対する教育活動

地域全体の医療・介護の質の向上に貢献するため、地域の医療・介護従事者に対し、地域連携等に係る研究会の開催や医療従事者の人材育成に係る研修事業を実施しています。

地域住民の介護予防や健康の意識を高めるため、地域住民のニーズを踏まえた公開講座や生活習慣病の予防等に関する健康教室を開催し、地域社会に貢献する教育活動を実施しています。

各階層に応じて、 本部または地区事務所による研修を実施



JCHO ではキャリアアップの一環として、採用病院での勤務では得られない、管内他病院での特徴ある医療を経験できるよう異動を行い、視野の広い医療専門職を養成し地域医療を支えます。

※異動は、各職員の事情を考慮します。



待遇について

給 与

給与は独立行政法人地域医療機能推進機構職員給与規程により支給されます。

※以下の内容は令和6年6月時点のデータです

採用1年目		大 卒		短大 3卒
		6年制（薬学部）	4年制	
月 給	基本給	227,200	206,900	197,400
	諸手当込※	259,400	239,100	229,600

※諸手当：条件に応じて下記の手当が支給されます。

通勤手当、住宅手当、扶養手当、時間外手当、広域異動手当、地域手当（都市手当：勤務地により異なる）等

- 上記諸手当込の金額は、九州地区の病院勤務で通勤は車で5kmの距離、家賃61,000円の場合で表示しています。
- 通勤手当、住宅手当は条件により変わります。
- 賞与（年2回）、年度末賞与（経常収支が良好な病院に支給）

休日・祝日等

4週間を通じて8日、他に国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）の休日

休暇等

年次休暇（年20日 繰越日数最高20日 初年度は在職期間に応じ定めた日数）、病気休暇、
 特別休暇（夏季休暇、結婚休暇、出産休暇、配偶者の出産休暇、介護休暇、子の看護休暇、忌引き、災害被災時など）
 その他：育児休業、育児短時間勤務、介護休業、自己啓発休業 等

福利厚生

- 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
- 退職金制度
- 院内保育所あり（下関医療センター・徳山中央病院・九州病院・久留米総合病院・佐賀中部病院・諫早総合病院）

ワーク・ライフ・バランス支援

- 「育児短時間勤務」「育児時間」などの各種制度の確保
- 両立支援制度の推進・活用
- 院内保育所の整備
- 常勤職員として採用後、本人のキャリアアップ、人材育成及びライフイベント（結婚・配偶者の転勤等）に配慮し、地域医療機能推進機構内の病院へ異動の希望を支援します。

薬剤師

Pharmacist



診療放射線技師

Radiological technologist



管理栄養士

Registered Dietitian





臨床検査技師

Medical technologist



リハビリテーション

Rehabilitation



薬剤師



最適な薬剤治療を遂行するために

日々研鑽し続ける私たち

Pharmacist

薬剤部門

医療に携わる者として、「薬学」の学びを続ける私たち。
薬剤師として本当に頼られる現場でその職能を最大限に発揮したい。
思いの全ては薬の向こう側にいる「人」のために…

薬剤師の仕事



調剤業務



抗がん剤調製業務



病棟業務



チーム医療

病院薬剤師としての業務

幅広い調剤業務の実践

内服薬、外用薬の調剤・監査業務、注射薬の調剤、抗がん剤調製業務、医薬品情報の院内周知を行う業務も実施します。

病棟業務の実践

処方箋に基づき服薬指導を実施するだけでなく、患者さんのカルテ情報から治療方針や検査結果を確認し、医師へ処方提案を行います。病棟にて医師や看護師などと、気軽に質問や情報交換を行い、薬物治療への理解を深めることができます。

薬剤師外来・入退院センター業務の実践

外来患者さんに対して抗がん剤や喘息吸入薬、麻薬の説明や指導を行っている病院もあります。また、手術前の患者さんの抗凝固薬の確認を行い、入院後の円滑な手術実施への対応を行っています。

チーム医療の実践

病院内では、がんサポートチーム、感染制御チーム、栄養サポートチーム、心臓リハビリチーム、緩和ケアチームなどに参画し、多職種でのチーム医療活動を実践できます。

新たなチーム医療の提案と臨床の場で、薬剤師としてのスキルアップが目指せます

医療を取り巻く環境が大きく変化する中、チーム医療の一員である病院薬剤師の役割と職能は多様化・拡大の一途をたどっています。JCHO 薬剤師は地域医療のニーズにも応えるため、地域の薬剤師会や医師会をはじめ多職種と連携して、地域医療における薬物療法適正化に向けた多くの取り組みを行っており、テレビや新聞にも取り上げられるなど全国的にも注目されています。また、組織において人材育成が最も重要と考え、JCHO ネットワークとスケールメリットを活用して九州地区 14 病院の薬剤師が知識情報を共有し、個々の能力を最大限に生かした働き易くやりがいのある職場づくりを目指しています。

JCHO 九州地区病院の施設認定および認定薬剤師 (2024.4 月現在)

《施設認定》

- ・日本医療薬学会認定薬剤師研修施設
- ・日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師研修施設
- ・薬学教育協議会薬学生実務実習受入施設
- ・日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本臨床栄養代謝学会 NST 専門療法士実地修練施設
- ・日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修施設
- ・日本臨床腫瘍薬学会がん診療病院連携研修認定病院
- ・日本病院薬剤師会プレアボイド報告施設

《認定薬剤師》(JCHO 九州地区病院薬剤師の取得認定より一部抜粋)

- ・日本医療薬学会 がん指導薬剤師、認定指導薬剤師、認定薬剤師、がん専門薬剤師
- ・日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師、がん薬物療法専門薬剤師、感染制御専門薬剤師、生涯研修認定薬剤師
- ・日本臨床腫瘍薬学会 外来がん治療認定薬剤師
- ・日本化学療法学会 抗腫瘍化学療法認定薬剤師
- ・日本臨床薬理学会 認定 CRC
- ・日本臨床救急医学会 救急認定薬剤師
- ・日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師
- ・日本アンチドローピング機構 公認スポーツファーマシスト
- ・日本心臓リハビリテーション学会 心臓リハビリテーション上級指導士、指導士
- ・日本薬剤師研修センター 認定薬剤師、認定実務実習指導薬剤師、小児薬物療法認定薬剤師
- ・日本薬剤師会 生涯学習支援システム JPALS レベル 6
- ・日本腎臓病薬物療法学会 腎臓病薬物療法認定薬剤師
- ・日本臨床栄養代謝学会 栄養サポートチーム専門療法士 臨床栄養代謝専門療法士
- ・日本褥瘡学会 日本褥瘡学会認定師
- ・日本糖尿病療養指導士認定機構 日本糖尿病療法指導士
- ・日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法認定薬剤師
- ・日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法履修薬剤師
- ・日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師
- ・日本循環器学会 心不全療養指導士
- ・日本薬剤師研修センター 漢方薬・生薬認定薬剤師
- ・日本医療機能評価機構 医療クオリティマネージャー
- ・日本麻酔科学会 周術期管理チーム薬剤師
- ・日本災害医学会 PhDLs インストラクター
- ・日本老年薬学会 老年薬学認定薬剤師

研究・学会発表

《論文掲載》

乳癌患者へのアナストロゾール療法における服薬アドヒアランス評価；癌と化学療法,45(6),965,2018。(九州病院)
薬剤師の褥瘡対策チーム介入による褥瘡発生率および治療期間の変化；日本褥瘡学会誌,19(4),461,2017。(熊本総合病院)

《学会発表》

抗菌薬長期投与患者における VRE スクリーニングの評価；第 33 回日本環境感染学会総会・学術大会(九州病院)
病棟薬剤業務による多剤併用対策～減薬へのアプローチ；第 4 回 JCHO 地域医療総合医学会(人吉医療センター)
介護老人保健施設におけるポリファーマシーの実態と転倒・転落事故の関連；第 28 回日本医療薬学会年会(下関医療センター)

先輩職員へのインタビュー



薬剤師
志賀 遼介
下関医療センター
2022 年入職

① 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか。
主に病棟での薬剤管理指導業務を担当しています。薬剤師間での症例検討やチーム医療の一員として、多職種と情報を共有し、患者さんへの服薬指導に関われることにやりがいを感じています。

② 今後の目標を教えてください。
学生の頃から興味があった糖尿病認定薬剤師の取得を目指しています。そのため薬剤だけでなく、様々な分野の勉強をしています。より専門的な知識を得て、多職種との連携や患者さんへの指導に活かしたいです。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。
家にいるときは、好きな J-ROCK や J-POP を聞きながら本を読んで過ごしています。また、下関の海沿いは風も気持ちよく、花壇もきれいなので、天気の良い日はサイクリングをしています。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。
興味のある分野に出会うために、広い視野をもって勉強されたいと思います。病院薬剤師は多職種との距離が近いので、様々な方向から患者さんの情報を得ることができ、薬剤師の視点だけでなく、服薬指導に活かすことができます。患者さんが退院した後も安心して過ごせるように、多職種と共に、治療に介入ができるので、とてもやりがいのある仕事だと思います。理想の病院薬剤師像を目指して一緒に頑張ってください。



薬剤師
石生 麻里亜
熊本総合病院
2023 年入職

① 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか。
患者さまが症状改善を目指していく中で薬物治療に対して多くの不安を抱えていることがわかりました。時間をかけてご説明し信頼関係を築き退院前に感謝のお言葉をいただいた時やりがいを感じています。

② 今後の目標を教えてください。
自身のスキル向上を図り患者さまにとってより良い薬物治療を提供できるよう日々経験を積み精進していきたいです。また、多職種との連携を深めチーム医療の一員として有益な情報提供を行えるようになりたいです。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。
休日はリラックスした時間を過ごすことを大切にしています。家でゆっくり音楽や動画を楽しんだり外にドライブに出かけたりしてリフレッシュしています。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。
進級、就職活動、国家試験・・・と乗り越えなければならない山はたくさんありますが、焦らず 1 つ 1 つ丁寧に乗り越えてください。うまくいかない時は友人や先輩、家族の力を頼ってみるのもいいのではないのでしょうか。日々勉強ばかりだと息が詰まってしまうので、遊びも全力で楽しんでください。皆さんのことを応援しています。

臨床検査技師

Medical
technologist



エビデンスに基づいた正確なデータを迅速に提供
患者様に信頼される検査技師を目指します

臨床検査部門

九州地区では 14 病院、約 260 名の臨床検査技師がそれぞれの病院で地域医療、地域包括ケア推進のため、地域に根差した臨床検査に取り組んでいます。

また研修会などを通じ、検体検査、生体検査、病理検査、細菌検査、それぞれの領域のスペシャリストを目指すべく、優秀な医療技術者の育成にも力を注いでいます。

臨床検査技師の仕事



分析装置



微生物検査



血液検査



超音波検査



心電図検査



フローサイトメトリー検査



病理検査



肺活量検査

『より正確により迅速に』を基本に日々進歩する医療に向けデータ発信をします

日々進歩する医療とともに検査技術は格段の進歩を遂げました。診断、予後および治療についての意思決定はしばしば臨床検査のデータと解釈に基づいて行われます。このような臨床検査データを「より正確により迅速に」を基本にJCHOの臨床検査部門では情報の発信に努めています。また、臨床検査技師の業務は検査室内だけでなく、栄養サポートチーム（NST）、感染制御チーム（ICT）、糖尿病療養治療など他部門との連携を密に医療の質の向上を目指しています。

JCHO 九州地区病院の資格・認定 (2024.4月現在)

《資格・認定》

- ・医療情報技師
- ・NST 専門療法士
- ・感染制御認定臨床微生物検査技師
- ・カンパセーションマップファシリテータ
- ・緊急臨床検査士
- ・毒物劇物取扱責任者
- ・健康食品管理士
- ・睡眠医療認定検査技師
- ・心血管インターベンション技師
- ・心臓リハビリテーション指導士
- ・超音波検査士（消化器、循環器、泌尿器、体表臓器、血管、健診領域）
- ・糖尿病療養指導士
- ・臨床実習指導者
- ・二級臨床検査士（循環生理学、血液学、微生物学）
- ・認定一般検査技師
- ・認定救急検査技師
- ・認定血液検査技師
- ・認定心電検査技師
- ・日本臨床神経生理学会認定技術師
- ・認定輸血検査技師
- ・認定病理検査技師
- ・認定臨床微生物検査技師
- ・認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師
- ・ピンクリボンアドバイザー
- ・細胞検査士
- ・国際細胞検査士

先輩職員へのインタビュー



臨床検査技師
田中 綾香
天草中央総合病院
2023年入職

① 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか。
私は、細菌検査を主に検査業務に勤めています。細菌検査では、上司の方に指導をして頂きながら、培養の最終報告ができるようになってきたことで少しずつ自分が自らの成長を感じることや患者様の治療のためになった時など、やりがいを感じています。

② 今後の目標を教えてください。
現在、乳腺エコーの資格取得を目標にしており、先輩方に正常・異常所見など指導して頂きながら勉強しています。また、細菌検査も知識がまだまだ不足しているので勉強会への参加など積極的に参加するようにし、早く一人前になれるように努力していきます。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。
私の住んでいる天草は自然豊かな場所なので、休日は家族で魚釣りに行ったりしています。他にも、熊本市内などで買い物やカフェに行ったりして楽しんでおり、リフレッシュをしています。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。
日々国家試験の勉強大変だと思いますが、国家試験だけでなく就職してからでも勉強してきたことは生かされるので、諦めずに日々の勉強を頑張ってください。就職してからは、知識も必要ですが他職種との関わりも増えていくので国家試験の勉強をするときは先生や先輩、友達ともコミュニケーションを積極的に取っていくと将来のためにもなると思いますし、勉強へのやる気も変わるので、日々の生活でのコミュニケーションも大事に勉強を頑張ってください。応援しています。



臨床検査技師
花田 瑞歩
九州病院
2022年入職

① 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか。
私は中央検査室配属で採血や検体処理、機械のメンテナンスなどの業務をしています。特に採血では対処できなかった血管に対して先輩方に助言をいただき、たくさん助けてもらいながら経験を積むことで失敗せずに採血できた時や患者さんに感謝の言葉をいただけると嬉しくやりがいを感じます。

② 今後の目標を教えてください。
まだまだ検査に対する知識も技術も不足しているので今後は疾患や結果に対する知識、検査結果を読み取る力を身につけ、実際に幅広く活躍している先輩方に一歩でも近づけるように努力していきます。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。
休日は生活環境と体調を整える時間にしてます。時間と心にゆとりがある日はウォーキングや美術館、博物館めぐりをしています。最近は登山にはまっており、体を動かし、自然を感じることで気分転換しています。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。
新型コロナウイルスにより大きな影響が出て不安や苦悶が絶えない状況だと思います。私自身も病院実習の中止やWEB授業、例年通りとはいかない就職活動などで戸惑いや不安が多くありました。そんな中でも友達と教え合いをしながら勉強したり、不安を共有することで国家試験も就職活動も乗り越えることができました。また、コロナ禍を乗り越えてきた先輩方の助言と家族の支えがあったからこそ今の自分があります。皆さんも沢山の人の力を借りて乗り越えて下さい。応援しています。

診療放射線技師

Radiological
technologist



最先端の「技術力」を最新の装置で提供

診療放射線部門

私たち診療放射線技師は、メディカルスタッフの一員として、診療に最適な医用画像を提供するために、日々研鑽して最新の医療技術を習得しています。JCHOグループではそのための、新人教育はもちろんのこと、キャリアアップに対しても支援しています。

また放射線診断装置や、放射線治療装置の管理業務を行う事で、放射線被ばく低減と最高の画質で、安心して安全な最良の医療を提供します！

診療放射線技師の仕事



MRI 検査



CT 検査



血管造影検査



RI 検査



画像処理



一般撮影検査



マンモグラフィ



放射線治療



ハイブリッド手術室

医用画像に最大の情報量を与え医療被ばくの最適化に力を注ぎます

放射線部門は診断部門、治療部門を含め常に高い精度が求められています。豊富な知識と技術で要望に応えるだけでなく、患者さんとのコミュニケーションや多職種連携を通じて医療人としての質の向上を常に心掛けています。今後は、さらに医療被ばくの最適化に取り組み、JCHO病院のどこでも安心して放射線医療を受けていただける病院になるよう努力しています。

JCHO 九州地区病院の主な資格・認定 (2024.4月現在)

《資格・認定》

- ・放射線機器管理士
- ・救急撮影認定技師
- ・放射線取扱主任者
- ・放射線管理士
- ・画像等手術支援認定診療放射線技師
- ・Ai 認定診療放射線技師
- ・医療画像情報精度管理士
- ・血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師
- ・医療情報技師
- ・臨床実習指導教員
- ・検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師
- ・放射線技師実習施設指導者
- ・胃がん検診専門技師
- ・放射線治療専門放射線技師
- ・肺がん CT 検診認定技師
- ・放射線治療品質管理士
- ・磁気共鳴専門技術者
- ・核医学専門技師
- ・第一種放射線取扱主任者
- ・X線 CT 認定技師
- ・第二種放射線取扱主任者

JCHO 九州地区の診療放射線技師は、安全かつ良質な医療を提供するために、質の向上と自己研鑽に励み様々な資格・認定取得にチャレンジしています。

先輩職員へのインタビュー



診療放射線技師
足立 航輝
諫早総合病院
2022年入職

① 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか。
放射線治療に従事しており、患者さんの治療に携わる中で、無事に照射を完遂できたときにやりがいを感じます。一人の患者さんと接する時間が長いので日々のコミュニケーションが大切です。また、患者さんの症例や状態ごとに治療方針が異なるので日々学ぶことが多く成長を実感しています。

② 今後の目標を教えてください。
触れたことのないモダリティが多いので、これからのいろいろな検査に携わっていき仕事の幅を広げたいと思います。現在装置が進歩し技師の負担を少なくする方向になっていますが、その中でも状況に応じた工夫をできるように放射線技師になりたいと思っています。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。
休日はジムに通っています。身体を動かすことでリフレッシュもできるのでおすすめです。新型コロナウイルスの影響が落ち着いている時期はおいしいご飯を食べに行ったりしています。連休があるときは地元へ帰って学生時代の友人と遊んだりしています。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。
今は国家試験の勉強や就職活動が忙しく大変な時期だと思います。しかし何かをやり切ったと思える学生最後の行事だと思うので家族や友人、先生など周囲の人に頼りながら最後に達成感を味わってください。また特に県外への就職を考えている人は家族や友人との時間を大切に、楽しみながら日々の生活を送ってください。病院勤務をしてみても学生時代よりも学ぶことが多くやりがいを感じています。皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。



診療放射線技師
平川 碧人
佐賀中部病院
2023年入職

① 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか。
放射線技師は患者さんと直接関わる時間はそれほど多くありませんが、その短い間の時間でもチーム医療の一員として、医師へ診断につながる画像を提供でき、患者さんの治療等に貢献できることにやりがいを感じています。

② 今後の目標を教えてください。
まだまだできないことが多いので今はたくさんの経験を積んで、技師としてのレベルを高めたいと思っています。また、放射線技師は撮影した画像を誰よりも早く見る立場なので、読影スキルを身に付け、所見等を見逃さない技師になりたいです。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。
休日は地元の友人と食事や旅行に行く機会が増えました。仕事を忘れて友人と過ごす時間はとても楽しく、リフレッシュになっています。佐賀で過ごす休日は一人なので、一人でも楽しめる趣味を見つけたいです。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。
放射線技師の仕事は自分が行った撮影、検査が患者さんの診断結果やその後の治療等に影響してくるので責任はすごくありますが、その分やりがいも大きいと感じています。今は国家試験や就職活動等いろいろなことに追われ、大変な日々だとは思いますが、目の前の課題を一つ一つ解決していきましょう。困ったら周りの友人や先生方を頼って、時にはリフレッシュをして乗り越えてほしいと思います。理想の放射線技師を目指してお互いに頑張っていきましょう。

リハビリテーション

Rehabilitation



早期離床の急性期、社会・家庭復帰への回復期、
自宅での充実した生活活動・そして再発予防！

リハビリテーション部門

JCHO では多くの理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が在籍し、それぞれの能力を発揮しています。さまざまな疾患や障害のリハビリテーションに携わり、チーム医療を展開しながら、急性期・回復期・生活期まで関わること特徴です。

優秀な医療技術者の育成にも力を入れており、定期的な勉強会や研修会を通じてキャリアアップを支援します。

リハビリテーションの仕事



理学療法



言語療法



心大血管疾患リハ



作業療法



通所リハ



ロボットリハ

理学療法士 Physical Therapist

地域医療のニーズに応えるリハビリを目指して楽しく活躍しています

JCHO 九州地区 14 病院では、急性期、回復期、介護老人保健施設、訪問リハ、地域包括と多彩な場面で理学療法士として働くことが可能です。信頼できる先輩が指導、育成に携わりスキルアップや進むべき道を一緒に考えてくれる JCHO の職場で働いてみませんか。

作業療法士 Occupational Therapist

患者様の日常生活動作のスペシャリストとして心と身体をサポートしています

JCHO 九州地区 14 病院では、作業療法士が病院、介護老人保健施設、デイケア、訪問リハ、地域包括の各分野で活躍しています。地域医療を支えるリハビリテーションでの専門性の向上、スキルを獲得し、患者さん、利用者さんのアクティビティ向上を目的とした作業療法士として、JCHO の一員になりませんか。

言語聴覚士 Speech Therapist

言語療法から摂食嚥下まで多くの専門性を活かせる場面で必要とされます

近年、言語聴覚士はチーム医療（NST）での摂食嚥下が注目されています。従来の言語、聴覚療方はもちろん、その専門性を活かせる職場が皆さんを待っています。地域医療の中で地域の人達のニーズに応えるために、JCHO の一員になって仕事を楽しみませんか。

JCHO 九州地区病院の資格・認定ほか (2024.4 月現在)

《資格・認定》

- ・日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士
- ・心臓リハビリテーション指導士
- ・呼吸療法認定士
- ・糖尿病療養指導士
- ・栄養サポートチーム専門療法士
- ・認定理学療法士
- ・専門理学療法士
- ・心不全療養指導士
- ・認定言語聴覚士
- ・介護支援専門員

《施設基準》

- ・脳血管疾患リハビリテーション料 (I)・(II)
- ・廃用症候群リハビリテーション料 (I)・(II)
- ・運動器リハビリテーション料 (I)
- ・心大血管疾患リハビリテーション料 (I)
- ・がん患者リハビリテーション料
- ・呼吸器リハビリテーション料 (I)

先輩職員へのインタビュー



理学療法士
滝野 恵太
松浦中央病院
2023 年入職

① 仕事のどんなところがやりがいを感じていますか。患者さんに対してリハビリをさせていただく中で、個人の生活習慣等にそれぞれ違いがあり、それらに合わせたアプローチが必要になります。一人一人に寄り添ったアセスメントを行い、良い方向に働いたときにやりがいを感じます。

② 今後の目標を教えてください。リハビリスタッフとして医療の現場で働く中で、今以上に高い専門性を発揮し、患者さんに対して退院、生活復帰をより良い形で実現できるような理学療法士を目標としています。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。休日は兄弟や友人と釣りに出かけることにハマっています。最初は先輩に勧められた趣味ではありますが、今ではいろいろな道具を揃えて、一人でも出かけることもあるくらいに夢中です。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。就職活動や国家試験合格に向け、忙しい日々をお過ごしのことと存じます。学生の間に学んだ知識や技術は、臨床の様々な場面で求められます。実際にお仕事をさせていただく中で、それまで学んで来たことの積み重ねが、自分の業務の質に強く影響しているのを感じています。努力し続けるのはとても大変なことと思いますが、多くのことに触れ、研鑽を重ねることが大切なことと私は考えております。



作業療法士
伊達 知里
久留米総合病院
2022 年入職

① 仕事のどんなところがやりがいを感じていますか。患者さまが改善していくのを見とめ、ありがとうと言って頂けた時には何よりもやりがいを感じます。その言葉に見合うリハビリテーションを提供できるよう、自己研鑽していきたいと思っています。

② 今後の目標を教えてください。研修を終了し「がんリハ」に携われるようになりました。また、高齢者のフレイルについても勉強しています。地域に貢献するため幅広い分野に対応できる作業療法士になりたいと思っています。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。現在は、コロナ禍なので自宅で過ごすことが多いですが、久留米市は九州各地にアクセスしやすい位置にあるため、コロナが落ち着けば温泉巡りなどに行きたいと思っています。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。約 6 年間社会人経験を海外にも住んでみましたが、作業療法士となつてから、人々の健康と幸福の促進を援助できるこのような職業は数少ないと感じております。急性期の病院に勤務していますが、時々、私の作業療法とは何だろうと悩むこともあります。そのようなときは諸先輩がたから、いろいろアドバイスをいただき、日々、頑張っています。みなさん、実習や勉強で大変だと思いますが、作業療法士はやりがいのある仕事です。一緒に頑張りましょう！



言語聴覚士
甲斐 茜子
湯布院病院
2023 年入職

① 仕事のどんなところがやりがいを感じていますか。退院後の生活を見据え必要なことを多職種と相談し、それに基づいたリハビリを提供することで、患者様の変化を感じた際や、本人またはご家族様に感謝の言葉を頂いた際にやりがいを感じています。

② 今後の目標を教えてください。知識や技術が及ばない点が多く、患者様の目標や訓練内容の立案が不十分な状態で行っていることがあるため、患者様に沿ったリハビリを提供できるよう研鑽を重ねていきたいと考えております。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。天気の良い日は友人とドライブに行っています。職種が違う友人と仕事以外の話をする中でリフレッシュができています。家では音楽を聞きながら家事（掃除など）をすることが多いです。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。入職当初は右も左もわからない状態ですが、先輩方からいつでも相談できるので自分のスキルアップに繋がります。専門的な手技もから指導していただけるので、コロナ下で実習を思うように行えなかった方も安心して現場に臨めます。書類作成なども大変なこと多いですが、患者様と関わる時間は他の職種では味わえない特別な時間です。実習や国家試験は大変ですが、諦めず頑張ってください！

管理栄養士



患者様・地域の皆様の健康を

「食事・栄養」で支援します！

Registered
Dietitian

※採用募集時は「管理栄養士」ですが、入職後の職名は「栄養士」となります

栄養部門

栄養管理室の主な業務は、患者様への「食事の提供」と「栄養管理」です。病院食は、医療の重要な一部であり患者様の症状や栄養状態に合わせた食事を提供することにより、治癒あるいは疾病の早期回復や合併症の予防を図ります。同時に入院中の患者様にとって食事は楽しみの一つでもあるため、安心して安全な美味しい食事の提供を基本とします。

栄養管理は、各疾患に応じて患者様1人ひとりに栄養の状態を評価し、医師、看護師など多職種と共同して栄養アセスメントを行い、栄養管理計画書を作成し栄養ケアを行います。疾患を持った患者様自らが適切な食生活が送れるようまた、摂食・嚥下機能に応じた食事・栄養補給の栄養指導を実施し、患者様個々の栄養管理を行います。

管理栄養士の仕事



出産後のお祝い膳



個人栄養食事指導



集団栄養食事指導
糖尿病教室



栄養サポートチーム



病棟担当栄養士



ベッドサイド訪問

栄養部門のチーム医療と役割

栄養管理室では多職種との連携が欠かせないチーム医療の分野が数多く作られ、その多くのチーム医療の分野に管理栄養士が必ずと言っていいほど加わり必須となりつつあります。我々 JCHO グループは幅広く活躍できる人材を育成しスキルアップを図れるよう取り組んでいます。ともに歩み地域医療に少しでも貢献しましょう。

JCHO 九州地区病院の主な資格・認定 (2024.4 月現在)

《資格・認定》

- ・認定管理栄養士（臨床栄養）
- ・静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士
- ・在宅訪問管理栄養士
- ・特定保健指導担当管理栄養士
- ・病態栄養専門（認定）管理栄養士
- ・がん病態栄養専門管理栄養士
- ・肝疾患病態栄養専門管理栄養士
- ・NST コーディネーター
- ・NST 専門療法士
- ・臨床栄養代謝専門療法士
- ・日本糖尿病療養指導士
- ・地域糖尿病療養指導士
- ・臨床栄養師
- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士
- ・人間ドック健診情報管理栄養士
- ・肥満症生活習慣改善指導士
- ・介護支援専門員

先輩職員へのインタビュー



管理栄養士
平尾 萌
徳山中央病院
2023 年入職

① 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか。患者さんと話すことで、食事摂取量の増加や食事に対して関心を持ってくださる姿を見られた時です。実際に食事を通して回復され、「ありがとう」と声をかけて頂ける時は何よりやりがいを感じています。

② 今後の目標を教えてください。各病態に特化した知識を身につけ、患者さんに合わせた栄養管理を提供できる管理栄養士になることを目標としています。そのために研修会へ参加し、資格を取得することで、スキルアップしていきたいと思っています。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。休日は、同期とドライブしたり美味しいご飯屋さんを巡ったりして、リフレッシュしています。連休がある時は地元に戻って学生時代の友人と過ごすことが多いです。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。国家試験に向けての勉強や就職活動が忙しく大変な時期だと思います。なかなか上手くいかないこともあるかと思いますが、友人や先生など周囲の人に頼りながら頑張ってください。私自身も新型コロナウイルスの影響により、Web 上での授業や就職活動などで、大きな不安を抱えています。しかし、周囲の方の力を借りながら乗り越えることができました。忙しい日々が続くかとは思いますが、家族や友人との時間を大切にしながら日々の生活を楽しんで下さい。



管理栄養士
小林 燎来
九州病院
2023 年入職

① 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか。患者さんの対応を行う際に、日々の業務で学んだことを活かして食事の内容や形態を他職種の方と相談しながら変更し、入院時食事が摂れなかった患者さんが元気に退院していく姿をみることにやりがいを感じています。

② 今後の目標を教えてください。管理栄養士としてまだまだ知識不足なので、様々な疾患に対応できるよう幅広い知識を身につけていきたいです。また、認定資格の取得も頑張りたいと思っています。

③ 休日の過ごし方や現在ハマっていることを教えてください。地元に戻って友人と遊んだり、温泉が好きなので温泉に行ったりしています。また、SNS で見つけた美味しい料理を食べに行ったりリフレッシュしています。

④ 学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。九州病院栄養管理室は、管理栄養士 8 名で主に栄養管理・給食管理（調理委託）を行っています。1 年目から病棟を担当させてもらって、カンファレンスや栄養指導など様々な業務を経験しています。直接患者さんの対応をすることや疾患に合わせた対応方法など、学校の授業で学べない沢山のことを学べ毎日新鮮で楽しいです。新しいことを学ぶにあたって、国家試験勉強での基礎知識がすごく大切だと改めて感じています。国家試験勉強は大変だと思いますが、管理栄養士はやりがいを感じる事ができる職種だと思います。頑張ってください。

九州・山口地区 病院紹介

JCHO 九州・山口地区には、様々な医療機能を持つ
14 病院があります

山口県

下関医療センター

<https://shimonoseki.jcho.go.jp/>



〒 750-0061
山口県下関市上新地町三丁目 3 番 8 号
Tel. 083-231-5811

(アクセス)
■ JR 下関駅より路線バスで 5 分

許可病床数 315 床

標榜診療科 内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、血液内科、消化器外科、呼吸器外科、病理診断科、緩和ケア内科、血管外科、糖尿病内科

各部門
常勤職員数 薬剤師 17 名、臨床検査技師 18 名、診療放射線技師 15 名、理学療法士 11 名、作業療法士 5 名、言語聴覚士 2 名、栄養士 5 名

病院の特色 下関の古い町並みが残る界隈に当院は位置しています。すぐ近くには高杉晋作が最期を迎えた地が史跡として残っており、病院周辺を散策すれば、幕末から明治にかけて重要な地であった下関の往時が偲ばれます。当院は 315 床、25 診療科を擁する急性期病院として、急性疾患や救急疾患を中心に専門性の高い医療を提供することに努めています。加えて、併設の健康管理センター、介護老人保健施設、訪問看護ステーションを通じて、地域住民の健康維持や介護ケアにも力を注いでいます。

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 訪問看護ステーション ■ 居宅介護支援センター
■ 健康管理センター

その他 宿舎：あり 保育所：あり

徳山中央病院

<https://tokuyama.jcho.go.jp/>



〒 745-8522
山口県周南市孝田町 1-1
Tel. 0834-28-4411

(アクセス)
■ JR 山陽本線「徳山駅」下車、
タクシーで 10 分

許可病床数 519 床

標榜診療科 内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、血液内科、糖尿病内分泌内科、呼吸器内科、小児科、外科、乳腺外科、小児外科、脳神経外科、整形外科、リウマチ科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、放射線治療科、麻酔科、ペインクリニック内科、心臓血管外科、歯科、歯科口腔外科、緩和ケア内科、精神科、救急科、リハビリテーション科、病理診断科、臨床検査科

各部門
常勤職員数 薬剤師 33 名、臨床検査技師 41 名、診療放射線技師 33 名、理学療法士 21 名、作業療法士 13 名、言語聴覚士 2 名、栄養士 11 名

病院の特色 周南市・下松市・光市の 3 市で構成される人口約 26 万人を擁する診療圏の基幹病院です。ダ・ヴィンチ・サージカルシステム、ノバリス（高精度放射線治療装置）、PET-CT、320 列 CT、ハイブリッド手術室等の最新鋭の医療機器設備を装備し、高度な医療の提供を目指すとともに救命救急センターや屋上ヘリポートを有し地域の急性期医療を担っています。三次救急病院として 24 時間の受入体制を整備し、地域の方々からは「とくちゅう」として親しまれています。地域がん診療連携拠点病院、小児救急医療拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域災害拠点病院、地域医療支援病院等の指定を受けています。

附属施設等 ■ 訪問看護ステーション ■ 健康管理センター

その他 宿舎：なし 保育所：あり

九州病院

<https://kyusyu.jcho.go.jp/>



〒 806-8501
福岡県北九州市八幡西区岸の浦 1 丁目
8 番 1 号
Tel. 093-641-5111

(アクセス)
■ JR 黒崎駅よりバスで 7 分

許可病床数 575 床

標榜診療科 整形外科、外科、呼吸器外科、消化器外科、胃腸外科、肝臓外科、胆のう外科、腎臓外科、乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科、内科、呼吸器内科、消化器内科、胃腸内科、肝臓内科、胆のう内科、腎臓内科、血液内科、腫瘍内科、腎臓内科、代謝内科、内分泌内科、循環器内科、老年内科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、小児科、循環器小児科、新生児小児科、小児外科、精神科、脳神経内科、放射線診断科、放射線治療科、臨床検査科、病理診断科、麻酔科、ペインクリニック外科、救急科、形成外科、リハビリテーション科、心臓リハビリテーション科、緩和ケア内科

各部門
常勤職員数 薬剤師 31 名、臨床検査技師 43 名、診療放射線技師 35 名、理学療法士 22 名、作業療法士 5 名、言語聴覚士 3 名、栄養士 8 名

病院の特色 1955 年に九州厚生年金病院として設立。北九州医療圏の基幹病院として地域の急性期医療を担っています。地域がん診療連携拠点病院としてがん診療、緩和ケア、福岡県地域周産期母子医療センターとして周産期医療、小児医療に取り組んでいます。また、災害拠点病院、災害派遣 (DMAT)、救急告示病院として年間約 5,600 人の救急搬送患者の受け入れ、ヘリポートの設置など、災害救急医療体制の充実に力を注いでいます。

附属施設等 ■ 健診部門

その他 宿舎：なし 保育所：あり

福岡県

久留米総合病院

<https://kurume.jcho.go.jp/>



〒 830-0013
福岡県久留米市柳原町 21
Tel 0942-33-1211

(アクセス)
■ JR 久留米駅よりバスで 5 分

許可病床数 175 床 (地域包括ケア病床 8 床を含む)

標榜診療科 内科、腎臓内科 (人工透析)、呼吸器・感染症内科、内分泌・代謝・糖尿病内科、消化器内科、循環器内科、麻酔科、ペインクリニック内科、外科、形成外科、乳腺外科、消化器外科、整形外科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科、眼科、放射線科、リハビリテーション科、精神科、救急科

各部門
常勤職員数 薬剤師 10 名、臨床検査技師 13 名、診療放射線技師 15 名、理学療法士 8 名、作業療法士 8 名、言語聴覚士 0 名、栄養士 6 名

病院の特色 当院は、福岡県久留米市の中心部にあります。保健 (健康管理センター)、医療 (病院)、介護福祉 (介護老人保健施設) が三位一体となった複合医療施設です。健康診断から病気の治療、そして介護まで切れ目のない包括的な医療サービスを提供いたします。全国に先駆け、女性外来・女性専用病棟を開設、乳がん治療や婦人科疾患治療で実績を積み、特に女性疾患治療の充実に尽力してまいりました。常に、地域のニーズに対応した医療を展開しています。

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 居宅介護支援センター ■ 健康管理センター

その他 宿舎：あり 保育所：あり

福岡ゆたか中央病院

<https://fukuoka.jcho.go.jp/>



〒 822-0001
福岡県直方市大字感田 523-5
Tel 0949-26-2311

(アクセス)
■ JR 直方駅よりタクシーで 7 分

許可病床数 152 床

標榜診療科 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、外科、呼吸器外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科、リウマチ科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

各部門
常勤職員数 薬剤師 5 名、臨床検査技師 9 名、診療放射線技師 9 名、理学療法士 9 名、作業療法士 4 名、言語聴覚士 1 名、栄養士 3 名

病院の特色 当院は、病床数 152 床の急性期病院として、「地域包括ケアの医療の要」の機能を果たしていくことを第一の使命とし、地域の皆さまより深い信頼を寄せられ、地域の中核病院として活躍しています。「職員満足なくして患者満足なし」という方針のもと、働きがいのある病院づくりで、地域の方々のみならず、職員の皆さまからも「選ばれる病院」でありたいと、人材育成や職場環境づくりに力を注いでいます。

附属施設等 ■ 健康管理センター

その他 宿舎：あり 保育所：なし

佐賀中部病院

<https://saga.jcho.go.jp/>



〒 849-8522
佐賀県佐賀市兵庫南 3-8-1
Tel 0952-28-5311

(アクセス)
■ JR 佐賀駅よりバスで 8 分

許可病床数 160 床

標榜診療科 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、外科、整形外科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、麻酔科、脳神経内科、放射線科、病理診断科、形成外科、皮膚科、泌尿器科

各部門
常勤職員数 薬剤師 6 名、臨床検査技師 13 名、診療放射線技師 9 名、理学療法士 16 名、作業療法士 8 名、言語聴覚士 1 名、栄養士 4 名

病院の特色 昭和 21 年に設立され、平成 8 年に現在地に移転しました。病院に健康管理センター、リハビリテーションセンター、介護老人保健施設を併設し、疾病の早期発見、治療、機能回復まで一貫した医療体制を整え、地域医療への貢献を目指しています。

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 居宅介護支援センター ■ 地域包括支援センター
■ 健康管理センター ■ 訪問看護ステーション

その他 宿舎：あり 保育所：あり

松浦中央病院

<https://matsuura.jcho.go.jp/>



〒 859-4594
長崎県松浦市志佐町浦免 856 番 1
Tel 0956-72-3300

(アクセス)
■ 松浦鉄道西九州線
松浦駅より徒歩で 5 分

許可病床数 67 床

標榜診療科 内科、循環器内科、呼吸器内科、人工透析内科、外科、消化器外科、こう門外科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科

各部門
常勤職員数 薬剤師 2 名、臨床検査技師 6 名、診療放射線技師 6 名、理学療法士 7 名、作業療法士 4 名、言語聴覚士 1 名、栄養士 3 名

病院の特色 令和 2 年 11 月に佐賀県伊万里市より、現在地へ新築移転しました。地域の医療、包括ケアの一翼を担う基幹病院として、医療・介護・福祉・ひと、“地域をつなぐ”存在となり地域に親しまれ、貢献できる病院を目指しています。また健康診断やリハビリ、訪問看護、透析室等も充実させ、地域住民の健康保持増進に力を注いでいます。

附属施設等 ■ 訪問看護ステーション ■ 健康管理センター

その他 宿舎：なし 保育所：なし

諫早総合病院

<https://isahaya.jcho.go.jp/>



長崎県



〒 854-8501
長崎県諫早市永島東町 24-1
Tel 0957-22-1380

(アクセス)
■ JR 諫早駅東口より徒歩で 8 分

許可病床数 323 床

標榜診療科 内科、消化器内科、小児科、整形外科、産婦人科、放射線科、脳神経内科、循環器内科、外科、皮膚科、眼科、麻酔科、呼吸器内科、リウマチ科、呼吸器外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、病理診断科、リハビリテーション科、精神科、腫瘍内科、脳神経外科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、消化器外科、放射線治療科

各部門 薬剤師 15 名、臨床検査技師 24 名、診療放射線技師 22 名、理学療法士 8 名、作業療法士 5 名、言語聴覚士 3 名、常勤職員数 栄養士 6 名

病院の特色 当院は急性期病院として、諫早・島原半島の人口約 20 万人の医療圏において地域のニーズに合った医療を提供しています。病床数 323 床、診療科 28、健康管理センター、透析センター、内視鏡センター、がん治療センター、脳疾患センターを併設しており、地域医療支援病院・災害拠点病院・救急告示病院・認知症疾患医療センター・がん診療連携推進病院等の指定を受け、地域に密着した安心・安全な医療の提供に努めています。また、令和 4 年 12 月にダウインチを導入するなど、最新鋭の医療機器を設置しており、より高度な医療の提供を目指します。

附属施設等 ■ 健康管理センター

その他 宿舎：なし 保育所：あり

熊本総合病院

<https://kumamoto.jcho.go.jp/>



〒 866-8660
熊本県八代市通町 10-10
Tel 0965-32-7111

(アクセス)
■ JR 八代駅よりバスで 10 分
タクシーで 5 分

許可病床数 400 床

標榜診療科 内科、腫瘍内科、感染症内科、アレルギー疾患内科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、胃腸内科、内視鏡内科、脳神経内科、腎臓内科、人工透析内科、糖尿病内科、内分泌内科、代謝内科、脂質代謝内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、肛門外科、腫瘍外科、肝臓外科、脾臓外科、胆のう外科、食道外科、胃外科、大腸外科、内視鏡外科、疼痛緩和外科、心臓血管外科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、放射線科、放射線治療科、病理診断科、アレルギー科、麻酔科

各部門 薬剤師 19 名、臨床検査技師 22 名、診療放射線技師 23 名、理学療法士 17 名、作業療法士 8 名、言語聴覚士 4 名、常勤職員数 栄養士 8 名

病院の特色 当院は、「機能溢れる高度急性期病院」であるのみならず「新しい美しいまちづくりに貢献する病院」です。この度、本館と一体となる北館が竣工し、さらに「医療と共に公に一肌脱ぐ」・「職員自身がかけがえのない病院にする」の実践に努め、職員全員がプロとして質の高いチーム医療を提供いたします。教育では、各個人が持つ多様なキャリアデザインのニーズに対応した人材育成を行っています。以上の通り、当院は職員にとって働きがい・魅力のある病院です。

附属施設等 ■ 附属クリニック ■ 健康管理センター

その他 宿舎：なし 保育所：なし

人吉医療センター

<https://hitoyoshi.jcho.go.jp/>



〒 868-8555
熊本県人吉市老神町 35 番地
Tel 0966-22-2191

(アクセス)
■ JR 人吉駅より徒歩で 13 分

許可病床数 252 床

標榜診療科 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、血液内科、皮膚科、小児科、外科、呼吸器外科、血管外科、乳腺外科、消化器外科、泌尿器科、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、耳鼻いんこう科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科、歯科口腔外科、腫瘍内科、放射線治療科

各部門 薬剤師 13 名、臨床検査技師 24 名、診療放射線技師 20 名、理学療法士 11 名、作業療法士 5 名、言語聴覚士 3 名、常勤職員数 栄養士 8 名

病院の特色 全人医療
"145 年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します"を当院の理念とし、がん・救急・予防医療の 3 本柱を中心に質の高い医療が提供できるよう日々研鑽に努めております。救急医療では、二次救急医療機関として受け入れを行っていますが、近年では宮崎県や鹿児島県北地域からの救急搬送が増加しています。また、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院の認定を受け、早期発見・早期治療から緩和ケア、在宅ケアのトータルケアができる地域完結型医療の提供を目指し、医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、診療看護師、その他医療専門スタッフが協働し"チーム医療"を展開しています。

附属施設等 ■ 訪問看護ステーション ■ 健康管理センター

その他 宿舎：あり 保育所：なし

天草中央総合病院

<https://amakusa.jcho.go.jp/>



〒 863-0033
熊本県天草市東町 101
Tel 0969-22-0011

(アクセス)
■ 熊本市内から
・バス
熊本交通センター～本渡バスセンター 約 2 時間 20 分
・天草エアライン
熊本空港～天草空港 約 20 分
(天草空港よりタクシーで約 15 分)

許可病床数 155 床

標榜診療科 内科、循環器内科、外科、整形外科、産婦人科、脳神経外科 (休診中)、放射線科、皮膚科、小児科、麻酔科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科 (休診中)

各部門 薬剤師 5 名、臨床検査技師 8 名、診療放射線技師 8 名、理学療法士 14 名、作業療法士 5 名、言語聴覚士 1 名、常勤職員数 栄養士 4 名

病院の特色 ● 専門医療の充実と他診療科との連携 ● 健診業務の充実
● 救急医療の充実 ● 看護体制 (認定看護師による看護の質向上)
● がん診療、治療の充実 ● 高齢者の疾患対策
● 画像診断 ● 地域医療連携の強化
● 熊本県産科中核病院・熊本県地域新生児中核病院 ● 附属介護老人保健施設との連携による医療介護

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 訪問看護ステーション ■ 居宅介護支援センター ■ 健康管理センター

その他 宿舎：なし 保育所：なし

熊本県

南海医療センター

<https://nankai.jcho.go.jp/>



〒 876-0857
大分県佐伯市常盤西町 7-8
Tel. 0972-22-0547

(アクセス)
■ JR 佐伯駅より徒歩で 10 分

許可病床数 195 床

標榜診療科 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、腎臓内科、内分泌代謝科、外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科

各部門
常勤職員数 薬剤師 10 名、臨床検査技師 13 名、診療放射線技師 11 名、理学療法士 17 名、作業療法士 7 名、言語聴覚士 3 名、栄養士 4 名

病院の特色 大分県南の中核病院として急性期医療を担っています。(消化器外科等の手術、透析、心臓カテーテル治療、消化器・血液内科等の化学療法等。) 令和 2 年 1 月に新病院がオープンし、これまで以上に地域に根差した質の高い医療を提供することを方針としています。(地域医療支援病院、大分県南の災害拠点病院、大分 DMAT 指定病院)

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 居宅介護支援センター ■ 健康管理センター ■ 訪問看護ステーション

その他 宿舎：あり 保育所：なし

大分県

湯布院病院

<https://yufuin.jcho.go.jp/>



〒 879-5193
大分県由布市湯布院町川南 252
Tel. 0977-84-3171

(アクセス)
■ JR 湯布院駅より徒歩で 20 分
タクシーで 3 分

許可病床数 199 床

標榜診療科 内科、循環器内科、整形外科、リハビリテーション科、神経内科、心療内科、消化器内科、眼科、放射線科

各部門
常勤職員数 薬剤師 4 名、臨床検査技師 5 名、診療放射線技師 5 名、理学療法士 39 名、作業療法士 19 名、言語聴覚士 10 名、栄養士 4 名

病院の特色 温泉観光地「湯布院」という豊かな自然環境のなか、リハビリテーションを核とした地域医療を推進しています。大分県リハビリテーション支援センター（県リハ支援センター）として大分県から委託され、6 圏 11 広域支援センターおよび 19 の職能団体と協力して地域リハビリテーションの啓蒙・普及に努めています。また、県リハ支援センターが事務局となっている大分災害リハビリテーション推進協議会（大分 JRAT）と大分県で「災害時のリハビリテーション支援活動に関する協定書」を締結して、災害時における被災者の医療救護の協力をおこなっています。由布地域包括ケア推進協議会（実施主体：湯布院病院、地区医師会、中部保健所）では、由布市から委託されて主体的・実践的に協働しています。

附属施設等 ■ 訪問看護ステーション ■ 居宅介護支援センター ■ 健診部門

その他 宿舎：あり 保育所：なし

宮崎江南病院

<https://miyazaki.jcho.go.jp/>



〒 880-8585
宮崎県宮崎市大坪西 1-2-1
Tel. 0985-51-7575

(アクセス)
■ JR 南宮崎駅よりバスで 10 分
タクシーで 5 分

許可病床数 269 床

標榜診療科 内科、循環器科、外科、整形外科、形成外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科

各部門
常勤職員数 薬剤師 11 名、臨床検査技師 15 名、診療放射線技師 11 名、理学療法士 28 名、作業療法士 18 名、言語聴覚士 2 名、栄養士 5 名

病院の特色

- 地域医療支援病院
- 在宅療養後方支援病院
- 日本形成外科学会認定施設
(手外科・創傷・褥瘡治療 他)
- 宮崎市南部地域の透析医療の中心的病院
(透析病床 60 床)
- 心臓リハビリテーション施設であり、関連病院と連携し最適な心臓リハビリを提供
- 急性期から慢性期に至る患者を対象
- NST 教育認定施設で、宮崎の NST の中心的病院
- 県内最大規模の訪問看護ステーションを併設し、緩和を含む在宅医療を支援

附属施設等 ■ 介護老人保健施設 ■ 訪問看護ステーション ■ 居宅介護支援センター ■ 健康管理センター

その他 宿舎：なし 保育所：なし

宮崎県



Japan Community Healthcare Organization



独立行政法人
地域医療機能推進機構

Japan Community Healthcare Organization

九州地区事務所

〒866-0862

熊本県八代市松江城町2-26

熊本総合病院健康管理センター棟4階

TEL 0965-88-6211

E-mail: jinji@chikukyusyu.jcho.go.jp



2024.6